

燃ウッドワン

〒738-0023 広島県廿日市市下平良1-12-1 「商品相談窓口」

oo.0120-813-331

[受付時間]平日8:30~17:00 [休日]土日·祝日·GW·年末年始·夏期休暇

施工業者様用

〈施工説明書〉

捨て張り工法用フローリング コンビットワンダー

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の 傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



·屋内専用。

屋外や浴室に使用すると、湿気、雨濡れ、強い太陽光などにより腐れ、割れなどの劣化が進む原因となります。

·ピアノ·大型冷蔵庫等重量物の直置き禁止。

床材が破壊するおそれがありますので必ず補強対策をし、インシュレーター等を使用してください。

・水の撒き散らしはしないでください。

お手入れする際などに、水を塗布するなどしないでください。毛羽立ち、白化、シミ等の原因となるおそれがあります。固くしぼった雑巾等をお使いください。

·床下収納庫天板への単独使用禁止。

接着剤・ビスで12mm以上の捨て張り合板を張り、総厚が15mm以上になるようにしてください。

・根太上の直接施工の禁止。

直接根太上に施工すると強度不足のため床材が破損することがありますので、必ず 根太上に厚さ12mm以上の合板を捨て張りしてください。

・ナチュラルオイルフィニッシュ用のワックス以外の使用厳禁 市販の一般床材用樹脂ワックス:油性ワックスなどはご使用ならないでください。



·床下換気口の設置。

湿気がこもると床材が腐朽する原因となります。

·開梱後は換気を行なう。

本製品はホルムアルデヒドVOC(揮発性有機化合物)対策品です。ただし、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒドVOCが室内に滞留しやすく、健康被害につながるおそれがありますので、施工中、使用中は適宜換気を行うようにしてください。

注意!

・フロアコーティングは推奨していません。

推奨ワックスをご使用ください。

(フロアコーティングは、はがれ・床鳴り等の不具合を発生させることがあります。)

1 施工の前に確認してください。

① 開梱

梱包を開いたら数量に不足及び損傷等の問題が無いかどうかを確認 してください。

当製品は木質製品です。輸送中・施工中の水漏れは厳禁です。開梱後、 製品に水漏れ等の不具合があった場合には必ず施工前にお買い求め 店または弊社までご連絡ください。

また開梱後は速やかに施工してください。

② フロアーの仮並べ

フロアーの表面には天然木を使用しているため、色や木目・溝部分に多少の違いが出ることがあります。施工前に全部の梱包を開いて色合わせをしてください。

極端な不具合などがありましたら、施工前にお買い求め店または弊社までお申し出ください。

施工後のお申し出には応じかねます。

③ 工具の準備

■釘什様







接着剤付きフロアー用 ステープル38mm以上

※石膏ボードを下地に使用する場合は石膏ボードの下に厚さ12mm以上の下地合板を施工し、下地合板まで届く長さの接着剤付きフロアー用ステープル(足長48mm以上)、またはフロアーネイル(長さ48mm以上)をご使用ください。



フィニッシュネイル(針釘) ブラッドネイル(針釘)

※フィニッシュネイル・ブラッドネイル(針釘)や 通常の釘類は使用しないでください。

■指定接着剤

メーカー品番接着剤タイプウッドワン捨て張り/根太工法用接着剤 ZXO223ウレタン樹脂系接着剤

その他推奨指定接着剤

メーカー	品番	接着剤タイプ
セメダイン(株)	フロアロック110L	変成シリコーン樹脂系接着剤
コニシ(株)	ボンドKU928C-X PX280	ウレタン樹脂系接着剤 変成シリコーン樹脂系接着剤
(株)オーシカ	セレクティMS-330	変成シリコーン樹脂系接着剤
(株)日本アクア	アクアタイト	変成シリコーン樹脂系接着剤
積水フーラー(株)	床根太·床仕上げ接着剤#55-S	変成シリコーン樹脂系接着剤
アイカ工業(株)	JW-400NF/K/K4(床棟梁) SE-770(爽床)	ウレタン樹脂系接着剤 変成シリコーン樹脂系接着剤

※上記の接着剤からお選びください。

※酢酸ビニル系(白ボンド)・アクリル系エマルジョンなどの 水性系接着剤は使用しないでください。

2 施工手順

① 下地の確認(施工)

(1)十分な乾燥の後、施工する

捨て張り施工の場合や、RC構造などの床下が完全防水の場合、下地材・根太・床下等がひどく濡れた状態で施工すると、施工後の床材に伸びや膨れ・変色やカビの原因となるおそれがあります。床下地や床下が雨で濡れると乾燥するまでに時間を要します。屋根工事が終わるまではビニールシート等で濡れないように保護してください。

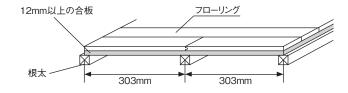
(2)防湿のために風通しをよくする

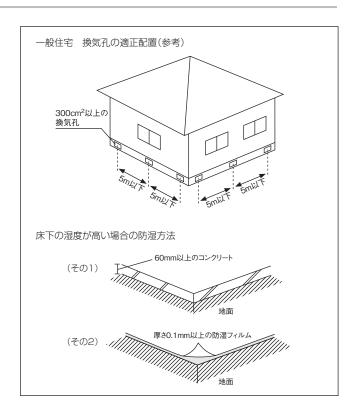
床下換気口の位置と数は建築基準法令に従ってください。

(外壁の床下部に壁長さ5m以下毎に、300cm2以上の換気孔設置) 床下の湿度が特に高い場合は、地盤全面に厚さ60mm以上のコンクリートの打設、または厚さ0.1mm以上の防湿フィルムを全面に敷きつめる等の防湿処理をおこなってください。

(3)根太施工

根太には反り、ねじれの無いプレーナーがけした45mm角以上の乾燥材(含水率14%程度)を使用してください。 根太間隔は303mmピッチとしてください。

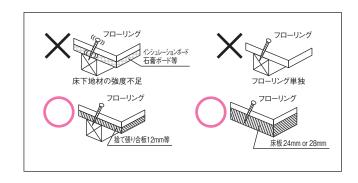


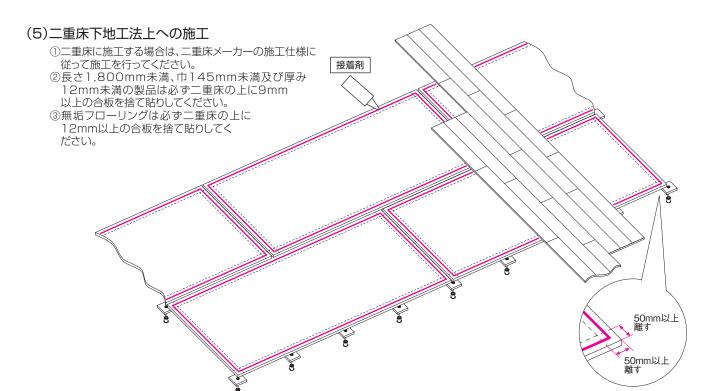


(4)捨て張り合板

捨て張り合板専用の床材ですので、直接根太上に施工すると強度不足のため破損することがあります。根太の上には下地合板として厚さ12mm以上、含水率14%以下のものを使用してください。

床下(コンクリート)等はコンクリート含水計で含水率10%以下であることを確認し、施工をおこなってください。含水率が高いと接着不良やフロアーの反り、突き上げ、変色、カビなどが発生するおそれがあります。また根太と合板は接着剤・釘併用施工としてください。捨て張り合板は突きつけて施工せず、2mm程度継ぎ目をあけてください。その際、捨て張り合板の接合部の段差ができないように注意してください。





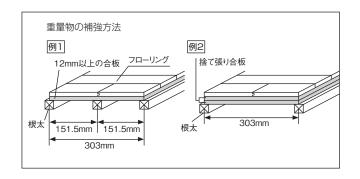
- ※1.床鳴りやたわみ防止として9mm以上の捨て貼り合板の 使用をお勧めいたします。
- ※2.二重床への捨て貼り合板の施工は、パーティクルボードの 長手方向に直行するように施工してください。
- 捨て貼り合板無し(二重床メーカー施工仕様に準ずる) ※1.フロアーを直接二重床に施工する場合は、フロアーのジョイントは、パーティクルボードの端部から必ず50mm以上離すように割り付けを行ってください。
- ※2.パーティクルボードの長手(1,820)、短手(600)の4辺には、必ず根太ボンドを 図のように塗付してください。

その上で、通常の施工方法に準じた位置に接着剤を(303mmピッチ、ものによっては150mmピッチに)塗布し、釘打ちを行ってください。

(6)重量物設置の場合の補強処理

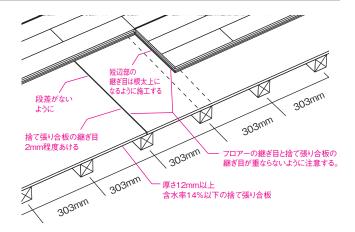
捨て貼り合板有り(推奨施工)

重量物を設置する場合には根太間隔を151.5mmにする(例1)か、12mm以上の下地合板を2重に捨て張りして(例2)補強してください。 ※発熱パネルの耐荷重についてはパネルメーカーにお問い合わせください。

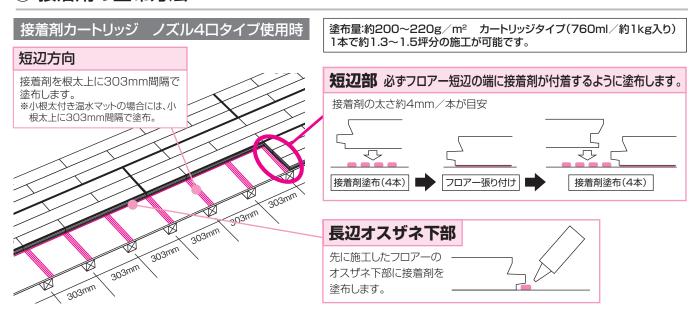


② フロアーの割り付け

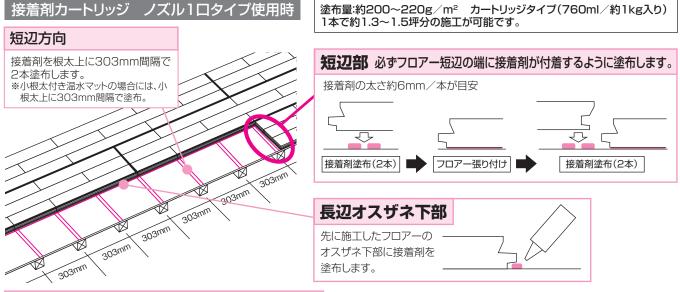
- ●フロアーの短辺部のサネ接続は根太上になるようフロアーの割り 付けをおこなってください。
- ●フロアーは根太と直交するように施工してください。
- ※捨て張り合板の継ぎ目とフロアーの継ぎ目が重ならないように注
- ●長辺部を909mmずらしでの施工を推奨します。



③ 接着剤の塗布方法



1本で約1.3~1.5坪分の施工が可能です。



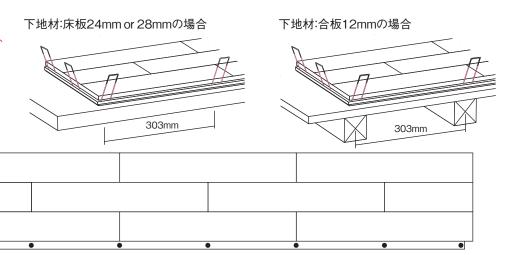
注意

- ●接着剤がフロアーの表面に付着した場合は、乾いた布や、シンナー・アルコールを染みこませた布ですばやく拭き取ってください。 接着剤が硬化すると取れなくなります。また、水拭きだと接着剤が表面に残り、ムラや汚れの原因となるおそれがあります。
- ●接着剤のはみ出しが無いよう適量を塗布し製品表面に接着剤が付着した場合には速やかに布などで拭き取ってください。接着剤 が硬化後は除去することができなくなります。

4 釘打ち

(1)1×6フロアーの場合

フロアーの長辺方向303mmピッチ、短辺方向(エンドマッチ部)2カ所、弊社指定の接着剤付きフロアー用ステープルもしくは、フロアーネイルを打ち込んでください。

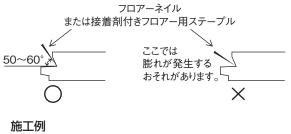


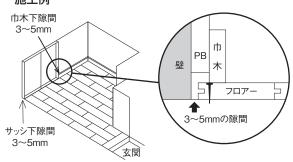
企注意

短辺部 2ヵ所固定 →

釘(接着剤付きフロアー用ステープルもしくはフロアーネイル)打ち込み時、釘の頭がフロアーにめり込まないよう適正なエア圧を設定してください。釘の頭がめり込んだ場合、適正な釘保持力が確保できません。

- ※釘打ち角度は50~60°で打ち込んでください。これ以外では釘頭が基材を持ち上げ膨れが発生してしまうおそれがありますので特に注意してください。
- ※フロアー周辺の壁際およびサッシ下などには必ず3~5mmの隙間をあけてください。 また端部の床材は脳天から釘打ちし、完全に固定させてください。





⑤ 梅雨時期の湿度対策

●施工現場にて開梱後は養生期間をおかずに速やかに、施工してください。

開梱後の製品吸湿には十分注意して施工お願いします。

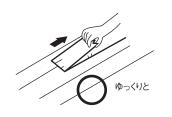
⑥ 養生

- ●フロアー施工後、接着剤が硬化するまではフロアーが動かないよう 適正に養生してください。(養生期間:1週間程度)
- ●施工後は、木屑や砂、ごみをきれいに取り除いてダンボール、ベニヤまたは養生カバー等で隙間なくカバーしてください。なお、養生に使う段ボールや、ボードは濡れていないことを確認するとともに、濡れないような配慮をお願いします。
- ●本商品はナチュラルオイルフィニッシュ仕上げとなっており、その特徴として自然由来の塗装成分による塗膜形成をしないナチュラル仕上げが特徴です。

その為、市販のガムテープや粘着力の強い養生テープをご使用になりますと、表面基材のはがれの原因になりますので、別売のナチュラルオイルフィニッシュ用養生テープ(ZYO215)をご使用ください。



●養生テープを取り除く際は、テープを床面と垂直にしながら剥がすと、表面基材の剥離をおこすおそれがありますので、テープを床面と平行にしながら、ゆっくりと剥がしてください。





/ 注意

養生期間中、絶対に暖房機器の使用は避けてください。 フロアーのサネ接続部の隙間発生などの原因となるおそれがあります。

ナチュラルオイルフィニッシュ仕上げは床の表面を樹脂塗膜でコーティングしないため、表面にテープを貼ると、剥がす際にその粘着力によって、部分的に表面基材の一部が破損することがあります。床材に直接テープを貼る箇所については、粘着力が弱い別売のナチュラルオイルフィニッシュ用養生テープ(ZYO215)を必ずご使用ください。